

玉野市の工業振興に関するアンケート 集計結果

令和5年9月12日作成
玉野市商工観光課

- | | |
|-------|---------------------------------|
| ・実施期間 | 令和5年4月28日（金）～ 7月31日（月） |
| ・対 象 | 市内工業関連事業者 259者 |
| ・回答方法 | 玉野市電子申請サービス（一部メール・FAXあり） |
| ・回 答 | 69者（回答率：26.64%） |
| ・実施主体 | 玉野市商工観光課
玉野商工会議所
玉野産業振興公社 |

玉野市の工業振興に関するアンケート 設問一覧

1 回答者

- 問 1 事業者名
- 問 2 所属・役職名
- 問 3 氏名
- 問 4 電話番号
- 問 5 FAX番号
- 問 6 メールアドレス

2 事業者情報

- 問 7 形態
- 問 8 資本金
- 問 9 従業員数
- 問 10 非正規従業員の割合
- 問 11 業種
- 問 12 経営者の年齢
- 問 13 現在地での事業年数

3 経営状況

○ 仕入先・得意先

- 問 14 主要な仕入先
- 問 15 主要な得意先

○ 近年の経営状況

- 問 16 受注
- 問 17 売上高
- 問 18 売上高のうち造船業に関するものの占める割合
- 問 19 営業利益
- 問 20 経常利益
- 問 21 顧客・取引企業あたりの取引高(単価)
- 問 22 今後の業績の見通し

○ 経営における取組

- 問 23 現在、実施している取組
- 問 24 今後、特に実施したい取組
- 問 25 今後の事業展開
- 問 26 問25で「新分野に進出する」「業種転換する」の場合、
検討している分野
- 問 27 DX(デジタルトランスフォーメーション)の取組
- 問 28 問27で「取り組んでいる」「取り組みを検討している」の場合、
その内容
- 問 29 問27で「取り組んでいない」の場合、その理由

○ 経営課題

- 問 30 現在の経営課題
- 問 31 問30で選択した経営課題解決の障害となる要因
- 問 32 事業承継の予定
- 問 33 問32で「承継済」「有」の場合、承継先
- 問 34 問32で「承継済」「有」の場合、承継に際し
障害となった(なっている)事項
- 問 35 問32で「無」の場合、その理由

○ 他社との競合

- 問 36 他社にない競争力のある製品・技術の有無
- 問 37 問36で「有」の場合、その内容

○ 事業活動に対し、現所在地の立地が与える影響

- 問 38 取引先との物理的距離
- 問 39 交通のアクセス
- 問 40 雇用・人材確保
- 問 41 同業者の存在
- 問 42 地価・賃料
- 問 43 行政等の支援
- 問 44 問題38～43以外にあれば

4 人材

○ 人材の状況

- 問 45 事業に対する従業員数
- 問 46 問45で「不足している」の場合、どのような場面で
最も不足を感じるか
- 問 47 問45で「不足している」の場合、どのように人材不足に
対処しているか
- 問 48 従業員の定着・離職防止の取り組み
- 問 49 今後の従業員の規模(予定を含む)

○ 人材の確保・活用

- 問 50 今まで重視してきた点
- 問 51 今後、重視していきたい点
- 問 52 ウェートの大きい採用活動の方法

5 支援・補助金

○ 外部の支援

- 問 53 専門的な問題・相談が必要となった場合の
相談先(相談したい相手)
- 問 54 問53の相談先に相談した内容(相談したい内容)
- 問 55 玉野市・玉野商工会議所・玉野産業振興公社等に
期待する支援
- 問 56 必要な支援策など、具体的な要望

○ 補助金の活用

- 問 57 直近5年間程度における各種補助金の活用実績
- 問 58 問57で「有」の場合、補助金等の活用目的
- 問 59 問57で「有」の場合、活用した補助金等の名称
- 問 60 問57で「無」の場合、補助金等を活用していない理由

6 玉野商工高等学校の機械科

- 問 61 機会科新設による人材確保への効果
- 問 62 機械科新設による今後の人材確保への期待感
- 問 63 機械科卒業生の採用実績
- 問 64 今後の高卒者の採用(玉野商工高等学校に限らず)

7 玉野市の産業の未来

- 問 65 本市産業の未来についての所見

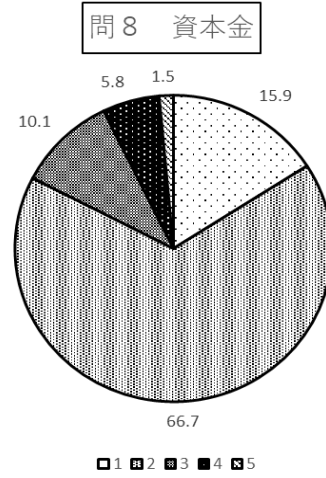
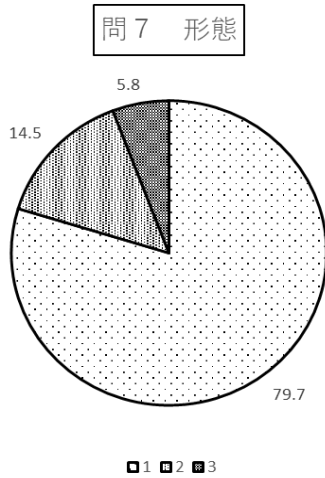
8 その他

- 問 66 空き工場・空き物件の情報

玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問7 形態

	回答数	%
1 法人(本社が市内)	55	79.7
2 法人(本社が市外)	10	14.5
3 個人	4	5.8

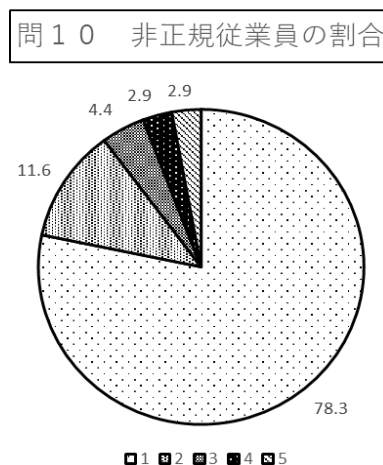
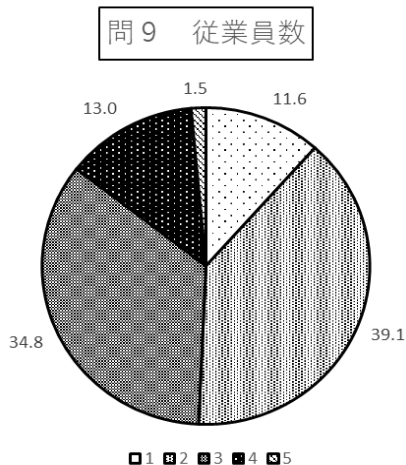


問8 資本金

	回答数	%
1 0-1000万円未満	11	15.9
2 1000万円-5000万円未満	46	66.7
3 5000万円-1億円未満	7	10.1
4 1億円-3億円未満	4	5.8
5 3億円以上	1	1.5

問9 従業員数

	回答数	%
1 5人以下	8	11.6
2 6-20人	27	39.1
3 21-100人	24	34.8
4 100-300人	9	13.0
5 300人以上	1	1.5



玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

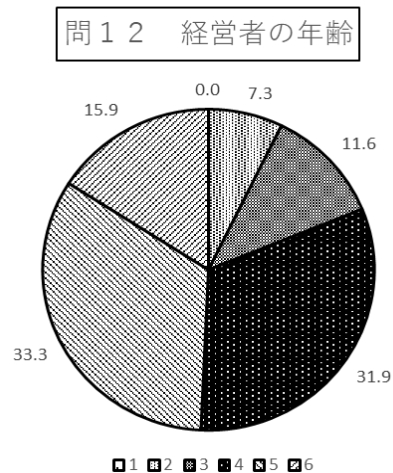
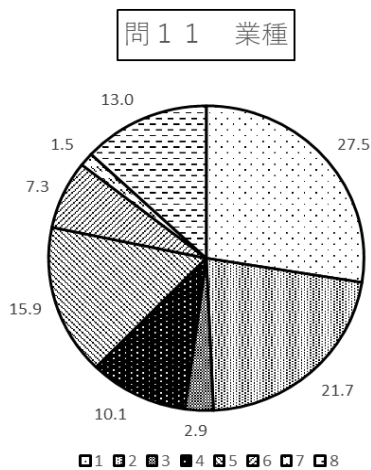
問10 非正規従業員の割合

	回答数	%
1 20%未満	54	78.3
2 20-40%未満	8	11.6
3 40-60%未満	3	4.4
4 60-80%未満	2	2.9
5 80%以上	2	2.9

問11 業種

	回答数	%
1 製造業(造船関係)	19	27.5
2 製造業(造船関係以外)	15	21.7
3 情報通信業	2	2.9
4 技術サービス業	7	10.1
5 建設業	11	15.9
6 運輸業	5	7.3
7 電気・ガス・熱供給・水道業	1	1.5
8 その他	9	13.0

機械器具設置工事業、卸売小売業、船舶の販売・修理、曳船業、プラントメンテナンス業、
物流荷役運送、窯業、卸売業、人材派遣業



問12 経営者の年齢

	回答数	%
1 30歳未満	0	0.0
2 30歳～39歳	5	7.3
3 40歳～49歳	8	11.6
4 50歳～59歳	22	31.9
5 60歳～69歳	23	33.3
6 70歳以上	11	15.9

玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

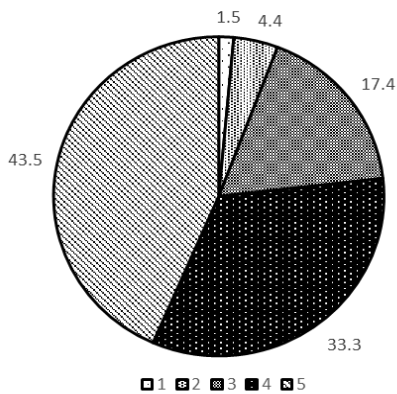
問13 現在地での事業年数

	回答数	%
1 3年未満	1	1.5
2 3年～10年	3	4.4
3 11年～30年	12	17.4
4 31年～50年	23	33.3
5 51年以上	30	43.5

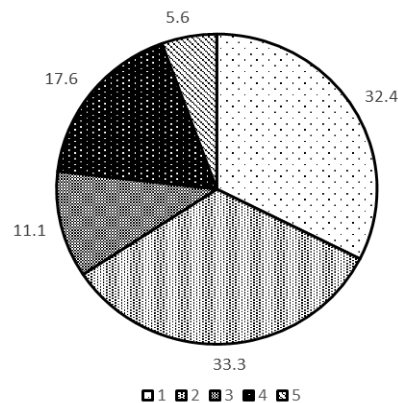
51、53、54、56、57、58、59、61、65、68、72、73、77、80、81、85

95、99、104、106、113、147、194、不明

問13 現在地での事業年数



問14 主要な仕入先



問14 主要な仕入先 ※複数可:上位2つ

	回答数	%
1 玉野市内	35	32.4
2 岡山県内(玉野市を除く)	36	33.3
3 中四国地域(岡山県を除く)	12	11.1
4 中四国地域以外の国内	19	17.6
5 海外	6	5.6

国内:インターネット通信販売、北海道、宮城県、東京都、愛知県、

京都府、大阪府、広島県、福岡県、長崎県、

海外:中国、韓国、タイ、ベトナム、オーストラリア

問15 主要な得意先 ※複数可:上位2つ

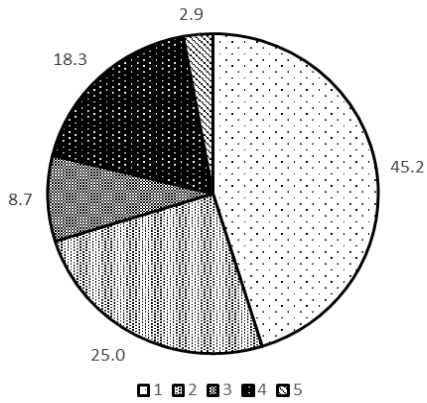
	回答数	%
1 玉野市内	47	45.2
2 岡山県内(玉野市を除く)	26	25.0
3 中四国地域(岡山県を除く)	9	8.7
4 中四国地域以外の国内	19	18.3
5 海外	3	2.9

国内:全国、新潟県、東京都、富山県、岐阜県、大阪府、兵庫県、愛媛県、大分県、長崎県、

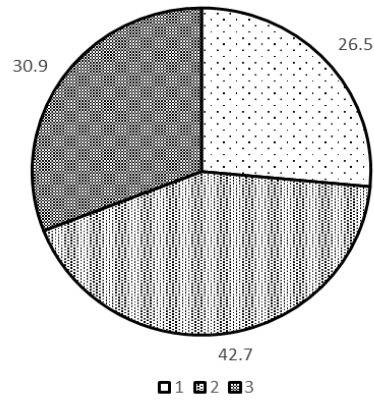
海外:中国、シンガポール、アメリカ

玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問 1 5 主要な得意先



問 1 6 受注の状況



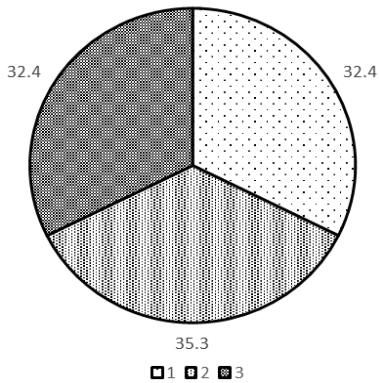
問16 受注の状況

	回答数	%
1 増加	18	26.5
2 変わらない	29	42.7
3 減少	21	30.9

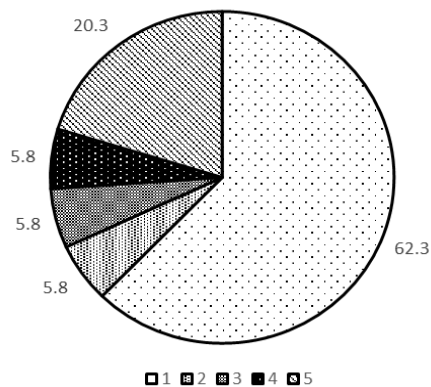
問17 売上高の状況

	回答数	%
1 増加	22	32.4
2 変わらない	24	35.3
3 減少	22	32.4

問 1 7 売上高の状況



問 1 8 売上高のうち造船業に関するものの占める割合



問18 売上高のうち造船業に関するものの占める割合

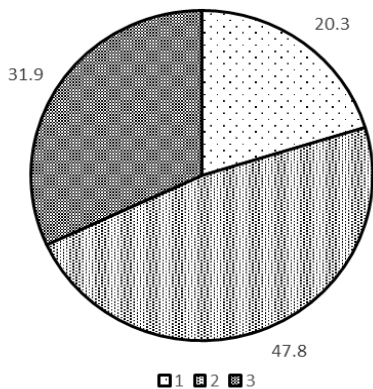
	回答数	%
1 0～20%程度	43	62.3
2 20～40%程度	4	5.8
3 40～60%程度	4	5.8
4 60～80%程度	4	5.8
5 80～100%程度	14	20.3

玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

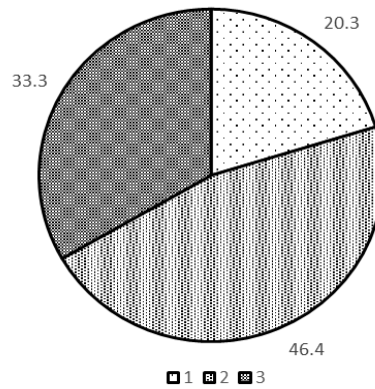
問19 営業利益の状況

	回答数	%
1 増加	14	20.3
2 変わらない	33	47.8
3 減少	22	31.9

問 1 9 営業利益の状況



問 2 0 経常利益の状況



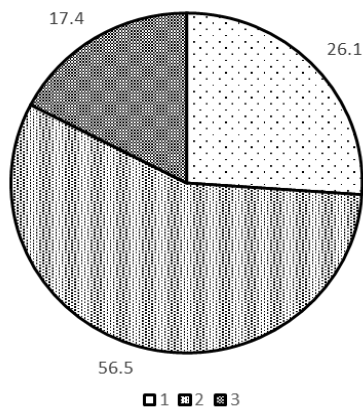
問20 経常利益の状況

	回答数	%
1 増加	14	20.3
2 変わらない	32	46.4
3 減少	23	33.3

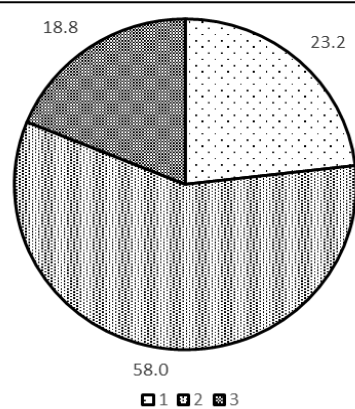
問21 顧客・取引企業あたりの取引高(単価)の状況

	回答数	%
1 増加	18	26.1
2 変わらない	39	56.5
3 減少	12	17.4

問 2 1 顧客・取引企業あたりの取引高(単価)の状況



問 2 2 今後の業績の見通し



問22 今後の業績の見通し

	回答数	%
1 上昇	16	23.2
2 変わらない	40	58.0
3 下降	13	18.8

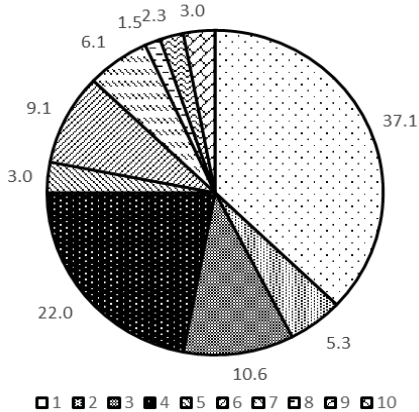
玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問23 現在、実施している取組 ※複数可:3つまで

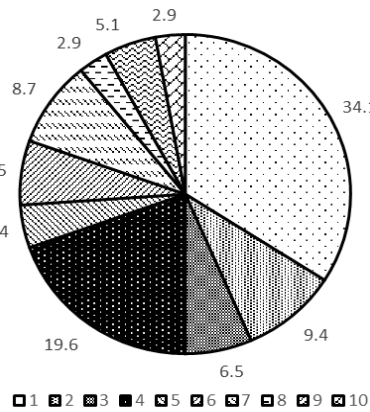
	回答数	%
1 生産性の向上	49	37.1
2 新たな製品・技術の開発	7	5.3
3 経営計画・経営革新計画等の作成	14	10.6
4 販路開拓(国内)	29	22.0
5 販路開拓(国外)	4	3.0
6 広告・宣伝等の情報発信	12	9.1
7 AI・IoT技術の導入・活用	8	6.1
8 異業種企業との技術連携・協業	2	1.5
9 見学・訪問・職場体験の受入れ	3	2.3
10 その他	4	3.0

人材の確保、契約金の値上げ交渉

問 2 3 現在、実施している取組



問 2 4 今後、特に実施したい取組



問24 今後、特に実施したい取組 ※複数可:3つまで

	回答数	%
1 生産性の向上	47	34.1
2 新たな製品・技術の開発	13	9.4
3 経営計画・経営革新計画等の作成	9	6.5
4 販路開拓(国内)	27	19.6
5 販路開拓(国外)	6	4.4
6 広告・宣伝等の情報発信	9	6.5
7 AI・IoT技術の導入・活用	12	8.7
8 異業種企業との技術連携・協業	4	2.9
9 見学・訪問・職場体験の受入れ	7	5.1
10 その他	4	2.9

M&A、事業承継

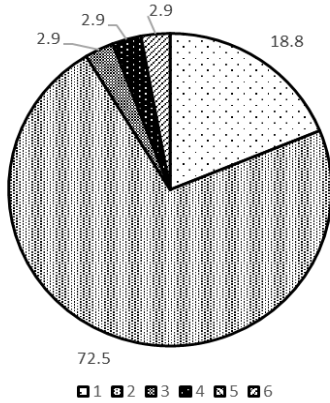
玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問25 今後の事業展開

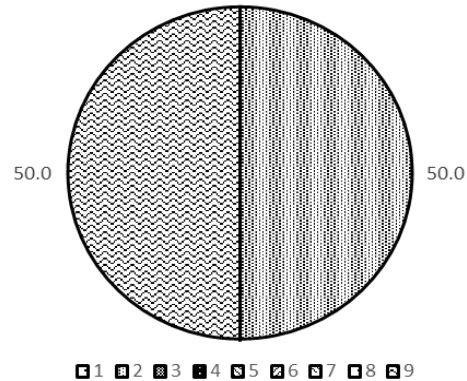
	回答数	%
1 拡大する	13	18.8
2 維持する	50	72.5
3 縮小する	2	2.9
4 新分野に進出する	2	2.9
5 業種転換する	0	0.0
6 その他	2	2.9

M&A、わからない

問 2 5 今後の事業展開



問 2 6 問 2 5 で「新分野に進出する」「業種転換する」を選択した場合、検討している分野



問26 問25で「新分野に進出する」「業種転換する」を選択した場合、検討している分野 ※複数可:2つ

	回答数	%
1 環境(SDGs・リサイクル など)	0	0.0
2 新エネルギー(太陽光・風力 など)	1	50.0
3 医療・福祉・健康(医療機器 など)	0	0.0
4 AI・IoT関連	0	0.0
5 情報通信・ソフト開発	0	0.0
6 ナノテクノロジー	0	0.0
7 航空機・宇宙開発	0	0.0
8 食品(開発・加工 など)	0	0.0
9 その他	1	50.0

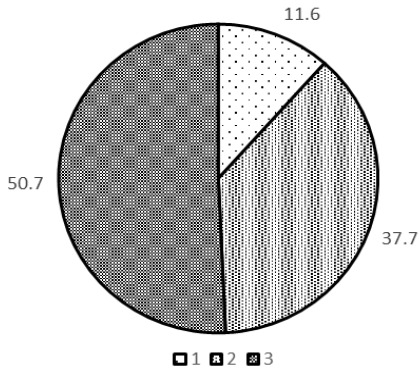
係留施設管理

問27 DX(デジタルトランスフォーメーション)の取組について

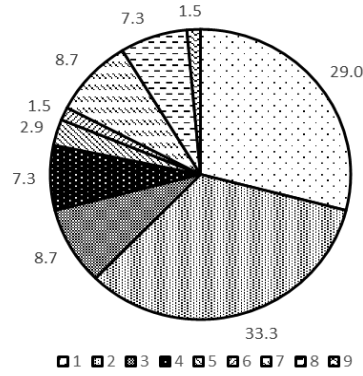
	回答数	%
1 取り組んでいる	8	11.6
2 取り組みを検討している	26	37.7
3 取り組んでいない	35	50.7

玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問27 DX（デジタルトランスフォーメーション）の取組



問28 問27で「取り組んでいる」「取り組みを検討している」を選択した場合、その内容



問28 問27で「取り組んでいる」「取り組みを検討している」を選択した場合、その内容 ※複数可:3つまで

	回答数	%
1 労務管理	20	29.0
2 生産管理(稼働状況の管理・業務プロセスの分析 など)	23	33.3
3 生産の自動化	6	8.7
4 IoT技術の搭載された機器の導入	5	7.3
5 新製品・新技術の開発	2	2.9
6 ITベンダー等との協業	1	1.5
7 販路開拓・拡大	6	8.7
8 IT人材の育成	5	7.3
9 その他	1	1.5

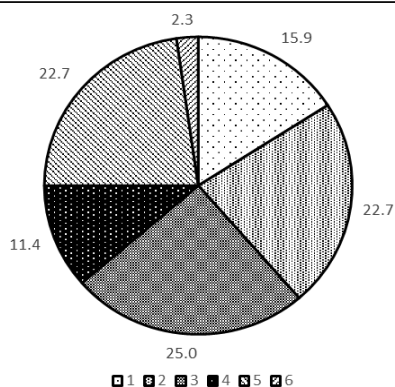
設計は元々デジタル

問29 問27で「取り組んでいない」を選択した場合、その理由 ※複数可:2つまで

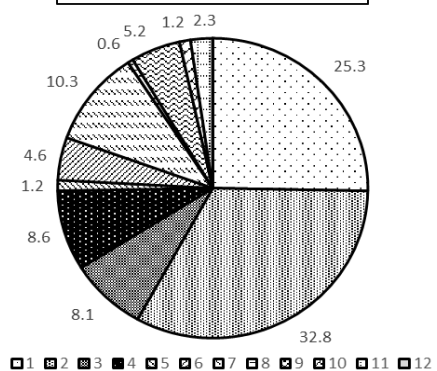
	回答数	%
1 必要がない	7	15.9
2 取り組むメリットが感じられない	10	22.7
3 どう取り組めばよいかわからない	11	25.0
4 取り組む余裕がない	5	11.4
5 IT分野に精通した人材がいない	10	22.7
6 その他	1	2.3

会社の規模に対して費用対効果が低い

問29 問27で「取り組んでいない」を選択した場合、その理由



問30 現在の経営課題



玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問30 現在の経営課題 ※複数可:3つまで

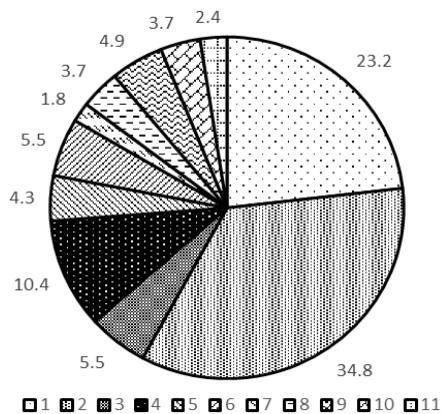
	回答数	%
1 売上・利益の向上	44	25.3
2 人材の強化(採用・育成・多様化)	57	32.8
3 設備の更新	14	8.1
4 販路開拓・シェア拡大	15	8.6
5 新製品・サービスの開発	2	1.2
6 技術力・研究開発力の強化	8	4.6
7 生産効率・品質の向上	18	10.3
8 海外進出(拠点の設置)	1	0.6
9 事業承継	9	5.2
10 資金調達・財務状況の改善	2	1.2
11 ブランド力の向上	4	2.3
12 その他	0	0.0

問31 問30で選択した経営課題解決の障害となる要因 ※複数可:3つまで

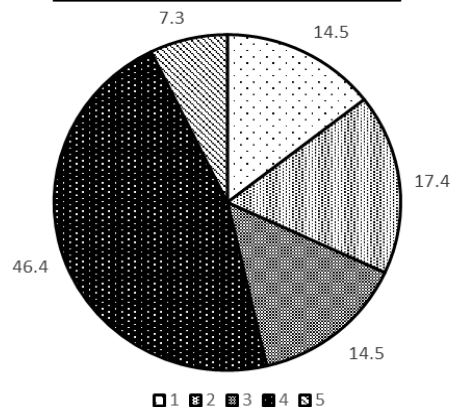
	回答数	%
1 原材料費・経費の上昇	38	23.2
2 人材不足	57	34.8
3 他社との競合	9	5.5
4 設備の老朽化	17	10.4
5 請負単価の切り下げ	7	4.3
6 受注量の減少・製品の販売不振	9	5.5
7 環境等に関する規制	3	1.8
8 技術・研究等の開発力不足	6	3.7
9 販路開拓の営業力不足	8	4.9
10 資金力不足	6	3.7
11 その他	4	2.4

事業承継、後継者はいるが事業承継が進まない、環境改善、2024年の働き方改革関連法の改正・

問31 問30で選択した経営課題解決の障害となる要因



問32 事業承継の予定



玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

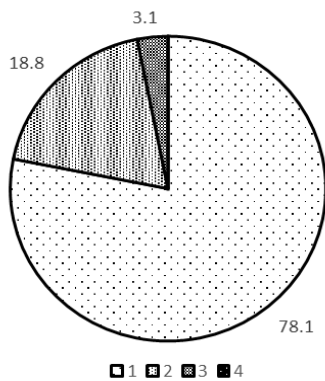
問32 事業承継の予定

	回答数	%
1 承継済	10	14.5
2 有(進めている)	12	17.4
3 有(検討中)	10	14.5
4 無	32	46.4
5 本社でないため無関係	5	7.3

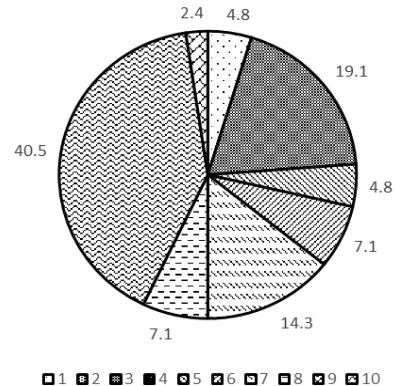
問33 問32で「承継済」「有」の場合、承継先

	回答数	%
1 親族	25	78.1
2 従業員	6	18.8
3 M&A	1	3.1
4 その他	0	0.0

問33 問32で「承継済」「有」の場合、承継先



問34 問32で「承継済」「有」の場合、承継に際し障害となった(なっている)事項



問34 問32で「承継済」「有」の場合、承継に際し障害となった(なっている)事項 ※複数可:3つまで

	回答数	%
1 適した人材がない	2	4.8
2 合併・買収先がマッチングできない	0	0.0
3 後継者の育成期間の不足	8	19.1
4 後継候補者の承諾が得られない	0	0.0
5 社内・親族間での意見対立	2	4.8
6 後継者の資金面(株式買取資金・経営者の個人保証 など)	3	7.1
7 承継に関する税負担(相続税・贈与税 など)	6	14.3
8 承継の進め方の知識不足	3	7.1
9 特に障害は無い	17	40.5
10 その他	1	2.4

経営者が承継を進めようとするのと嫌がって、育成も資金や税の話もできない。

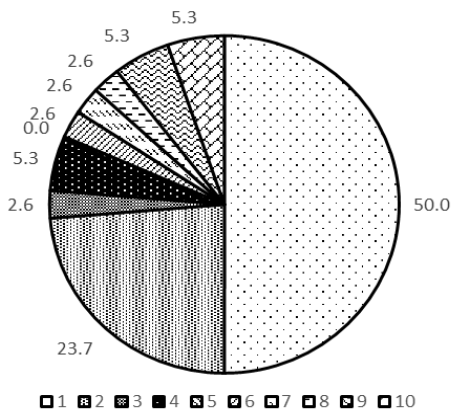
玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問35 問32で「無」の場合、その理由 ※複数可:3つまで

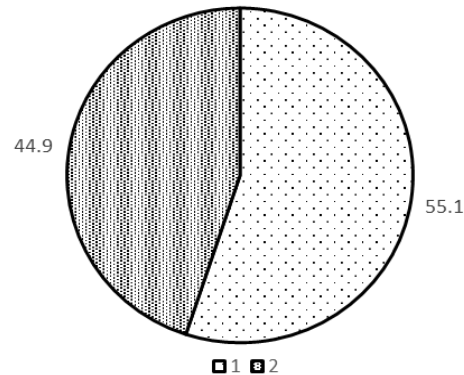
	回答数	%
1 まだタイミングでない	19	50.0
2 適した人材がない	9	23.7
3 合併・買収先がマッチングできない	1	2.6
4 後継者の育成期間の不足	2	5.3
5 後継候補者の承諾が得られない	0	0.0
6 社内・親族間での意見対立	1	2.6
7 後継者の資金面(株式買取資金・経営者の個人保証 など)	1	2.6
8 承継に関する税負担(相続税・贈与税 など)	1	2.6
9 承継の進め方の知識不足	2	5.3
10 その他	2	5.3

先ず事業を安定させる事が先決なため、概ね承継済み

問35 問32で「無」の場合、その理由



問36 他社にない競争力のある製品・技術の有無



問36 他社にない競争力のある製品・技術の有無

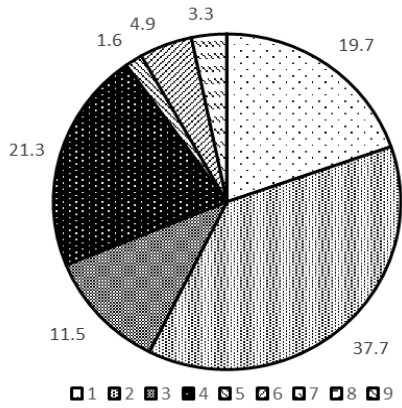
	回答数	%
1 有	38	55.1
2 無	31	44.9

問37 問36で「有」の場合、その内容 ※複数可:2つまで

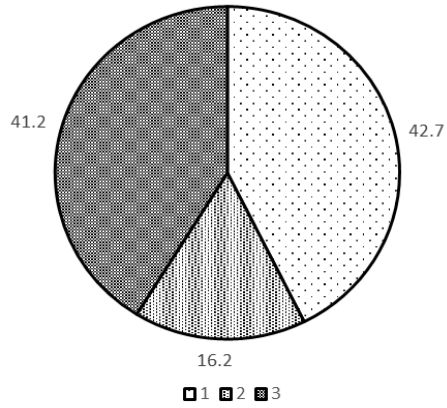
	回答数	%
1 製品の品質	12	19.7
2 専門的な知識・技術力	23	37.7
3 機械設備	7	11.5
4 ニーズに応じた対応力(短納期への対応 など)	13	21.3
5 技術・設備の他分野への応用力	1	1.6
6 価格競争力	3	4.9
7 企画・開発力	2	3.3
8 販売促進力	0	0.0
9 その他	0	0.0

玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問37 問36で「有」の場合、その内容



問38 取引先との物理的距離



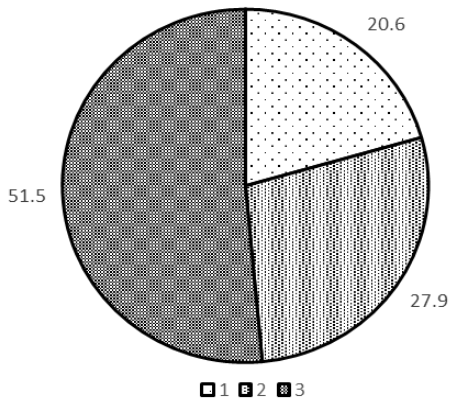
問38 取引先との物理的距離について選択してください。

	回答数	%
1 強み	29	42.7
2 弱み	11	16.2
3 無関係	28	41.2

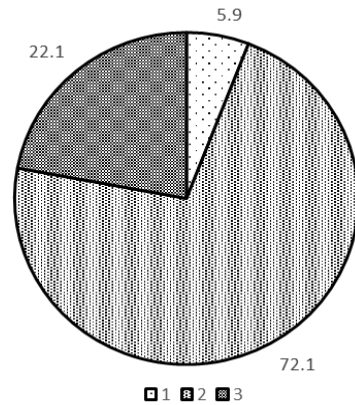
問39 交通のアクセスについて選択してください。

	回答数	%
1 強み	14	20.6
2 弱み	19	27.9
3 無関係	35	51.5

問39 交通のアクセス



問40 雇用・人材確保



問40 雇用・人材確保について選択してください。

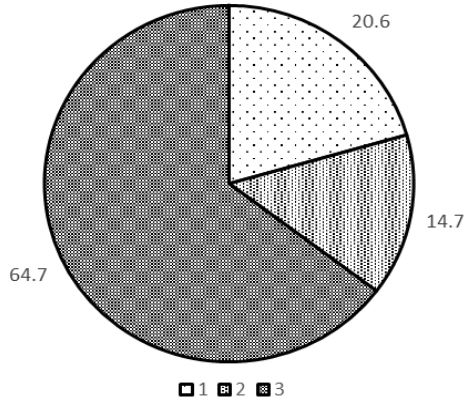
	回答数	%
1 強み	4	5.9
2 弱み	49	72.1
3 無関係	15	22.1

玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

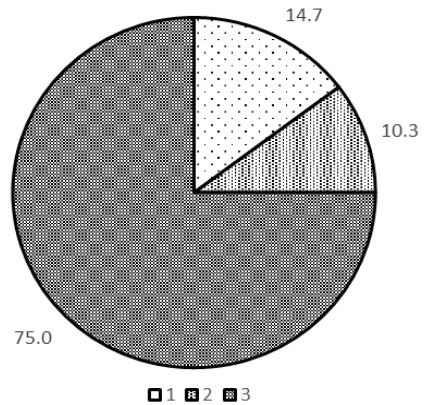
問41 同業者の存在について選択してください。

	回答数	%
1 強み	14	20.6
2 弱み	10	14.7
3 無関係	44	64.7

問 4 1 同業者の存在



問 4 2 地価・賃料



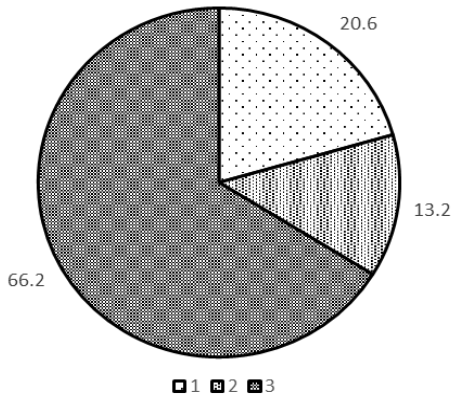
問42 地価・賃料について選択してください。

	回答数	%
1 強み	10	14.7
2 弱み	7	10.3
3 無関係	51	75.0

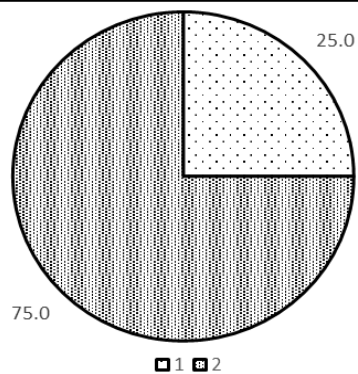
問43 行政等の支援について選択してください。

	回答数	%
1 強み	14	20.6
2 弱み	9	13.2
3 無関係	45	66.2

問 4 3 行政等の支援



問 4 4 立地が与える影響について、
問 3 8～4 3 以外にあれば



玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問44 立地が与える影響について、問38～43以外にあれば入力してください。

	回答数	%
1 強み	2	25.0
2 弱み	6	75.0

強み: 主たる顧客が近い地域に密集している、市内に同業他社が居ない

弱み: 人材が集まり難い、環境改善で快適な職場作り、

従業員が市外に出ていく傾向、新入社員が集まらない、

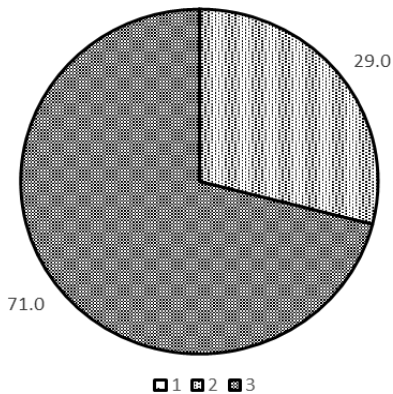
岡山市・倉敷市から離れ基幹道路(R2、高速)からも距離がある、

交通の便が悪くて人が集まらない

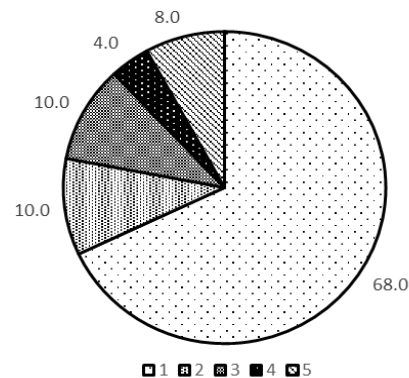
問45 事業に対する従業員数について

	回答数	%
1 余裕がある	0	0.0
2 ちょうどよい	20	29.0
3 不足している	49	71.0

問45 事業に対する従業員数



問46 問45で「不足している」の場合、どのような場面で最も不足を感じるか



問46 問45で「不足している」の場合、どのような場面で最も不足を感じるか

	回答数	%
1 需要増への対応が困難(営業機会の損失 など)	34	68.0
2 人件費の増加(残業代 など)	5	10.0
3 外注費の増加	5	10.0
4 製品・サービスの質の低下	2	4.0
5 その他	4	8.0

応募者が減少している、若手人材の加点・総合評価、

若年層への技術承継、営業に必要な有資格者が定年退職した

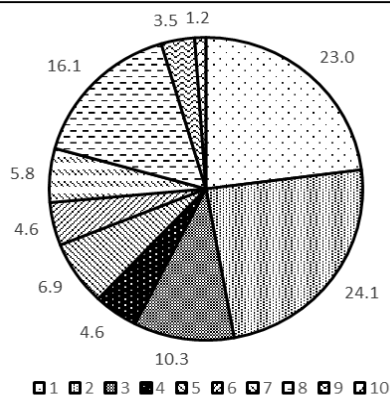
玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問47 問45で「不足している」の場合、どのように人材不足に対処しているか ※複数可:2つまで

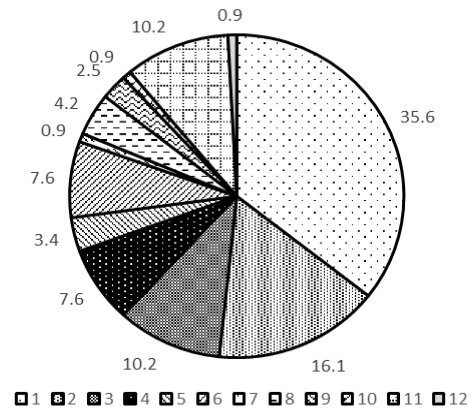
	回答数	%
1 従業員の多能工化・兼任化	20	23.0
2 業務の外注化	21	24.1
3 業務の効率化(手順の見直し など)	9	10.3
4 業務の省力化(IT化・設備導入 など)	4	4.6
5 処遇の改善(給与・手当・休暇 など)	6	6.9
6 非正規雇用の活用(派遣・パート など)	4	4.6
7 雇用幅の拡大(高齢者・外国人 など)	5	5.8
8 採用活動の強化	14	16.1
9 他企業との協業化	3	3.5
10 その他	1	1.2

従業員を雇用していない

問47 問45で「不足している」の場合、
どのように人材不足に対処しているか



問48 従業員の定着・離職防止の取り組み



問48 従業員の定着・離職防止の取り組み ※複数可:2つまで

	回答数	%
1 金銭面の処遇の改善(給与・手当 など)	42	35.6
2 金銭面以外の処遇の改善(有給休暇の取得励行 など)	19	16.1
3 福利厚生充実(社内旅行・互助会 など)	12	10.2
4 勤務環境の考慮(勤務地・勤務時間・部署・職種 など)	9	7.6
5 独自制度の創設(節目休暇・〇〇特別休暇 など)	4	3.4
6 人事評価制度の整備(昇進・給与への反映 など)	9	7.6
7 職場施設の刷新(空調導入・トイレリフォーム など)	1	0.9
8 従業員教育制度の充実(社内研修・社外研修・資格取得 など)	5	4.2
9 女性活躍支援(育休・在宅勤務・更衣室の整備 など)	3	2.5
10 生活支援(社員寮・借上社宅・社員食堂 など)	1	0.9
11 特に実施していない	12	10.2
12 その他	1	0.9

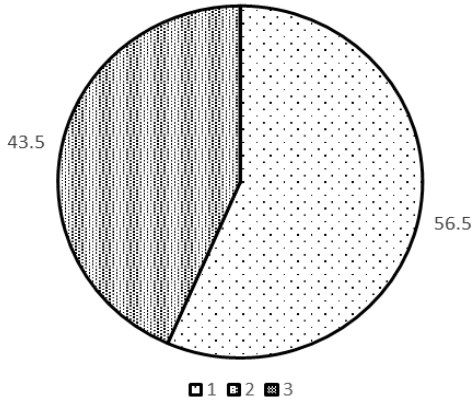
従業員を雇用していない

玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

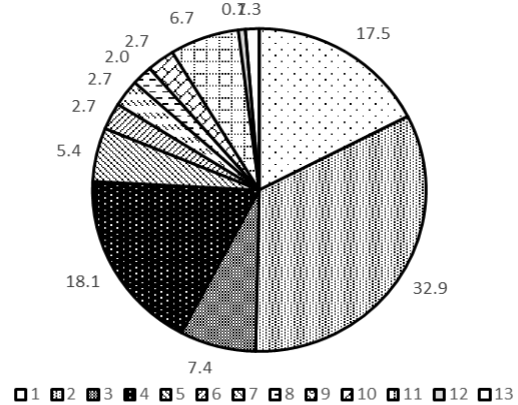
問49 今後の従業員の規模(予定を含む)

	回答数	%
1 増加させる	39	56.5
2 維持する	30	43.5
3 減少させる	0	0.0

問49 今後の従業員の規模 (予定を含む)



問50 今まで重視してきた点



問50 今まで重視してきた点 ※複数可:3つまで

	回答数	%
1 新規学卒者の採用	26	17.5
2 中途採用者の採用(転職者 など)	49	32.9
3 高齢者の採用	11	7.4
4 高齢者の継続雇用	27	18.1
5 外国人の採用	8	5.4
6 外国人留学生の受入れ	4	2.7
7 非正規社員の採用	4	2.7
8 非正規社員の正社員への登用	3	2.0
9 障害者の採用	0	0.0
10 女性管理職の育成・登用	4	2.7
11 市内在住者の採用	10	6.7
12 市外在住者の採用	1	0.7
13 その他(内容を入力)	2	1.3

従業員を雇用していない、現状の雇用を維持する

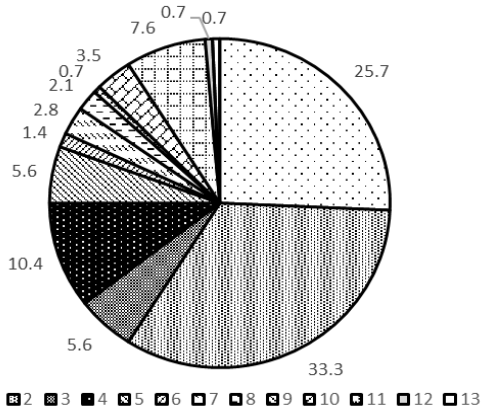
玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問51 今後、重視していきたい点 ※複数可:3つまで

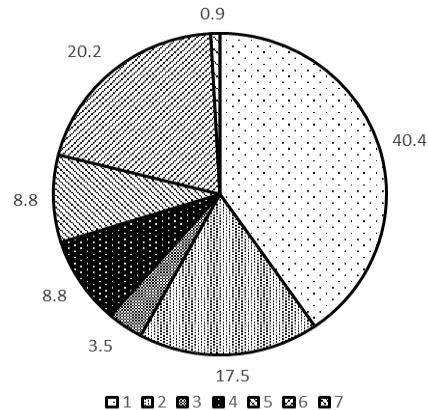
	回答数	%
1 新規学卒者の採用	37	25.7
2 中途採用者の採用(転職者 など)	48	33.3
3 高齢者の採用	8	5.6
4 高齢者の継続雇用	15	10.4
5 外国人の採用	8	5.6
6 外国人留学生の受入れ	2	1.4
7 非正規社員の採用	4	2.8
8 非正規社員の正社員への登用	3	2.1
9 障害者の採用	1	0.7
10 女性管理職の育成・登用	5	3.5
11 市内在住者の採用	11	7.6
12 市外在住者の採用	1	0.7
13 その他	1	0.7

従業員雇用予定なし、現状の維持

問51 今後、重視していきたい点



問52 ウェートの大きい採用活動の方法



問52 ウェートの大きい採用活動の方法 ※複数可:2つまで

	回答数	%
1 ハローワークへの求人登録	46	40.4
2 求人情報サイト・求人情報誌への掲載	20	17.5
3 合同就職説明会等への参加	4	3.5
4 学校訪問	10	8.8
5 人材関係事業者への委託	10	8.8
6 関係者・知人等からの紹介	23	20.2
7 その他	1	0.9

従業員を雇用していない、採用の予定は無し

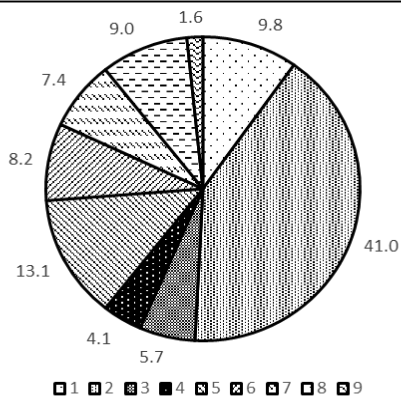
玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問53 専門的な問題・相談が必要となった場合の相談先(相談したい相手) ※複数可:2つまで

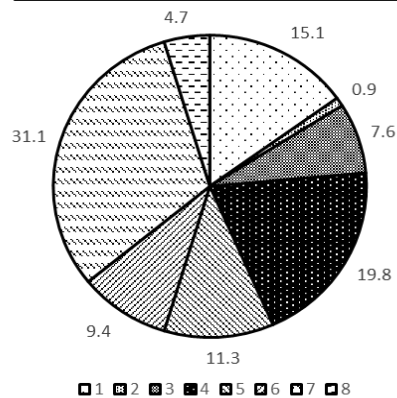
	回答数	%
1 同業者	12	9.8
2 専門家(税理士・弁護士・会計士 など)	50	41.0
3 経営コンサルタント	7	5.7
4 対象分野に精通した副業人材・プロ人材	5	4.1
5 金融機関	16	13.1
6 官公庁(国・県・市)	10	8.2
7 広域の支援機関(中小企業基盤整備機構・岡山県産業振興財団 など)	9	7.4
8 市内の支援機関(玉野商工会議所・玉野産業振興公社 など)	11	9.0
9 その他	2	1.6

親会社、経営者仲間

問53 専門的な問題・相談が必要となった場合の相談先(相談したい相手)



問54 問53の相談先に相談した内容(相談したい内容)



問54 問53の相談先に相談した内容(相談したい内容) ※複数可:2つまで

	回答数	%
1 事業計画等の作成・見直し	16	15.1
2 業態転換	1	0.9
3 販路開拓・拡大	8	7.6
4 財務状況の診断・改善	21	19.8
5 資金調達	12	11.3
6 事業承継	10	9.4
7 補助金申請	33	31.1
8 その他	5	4.7

雇用保険、自動車業界専門の人材確保コンサルにお願いした、
人事問題、苦情関係、特になし

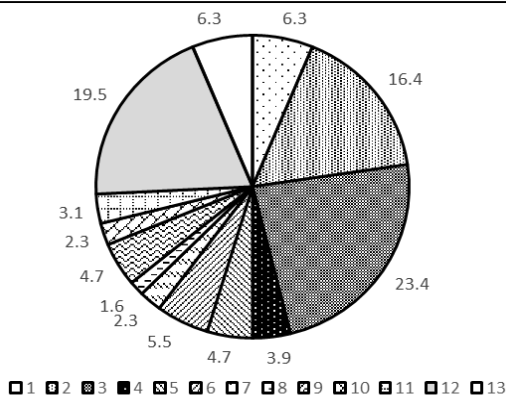
玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問55 玉野市・玉野商工会議所・玉野産業振興公社等に期待する支援 ※複数可:3つまで

	回答数	%
1 若手経営者・後継者の育成	8	6.3
2 従業員の育成(技能伝承・社員教育 など)	21	16.4
3 雇用・人材確保(合同就職説明会の出展・開催 など)	30	23.4
4 新分野進出・新製品開発	5	3.9
5 販路開拓(取引斡旋・展示会出展 など)	6	4.7
6 経営相談(専門家派遣・相談窓口 など)	7	5.5
7 認証取得・生産管理(専門家派遣 など)	3	2.3
8 経営計画・経営革新計画の作成	2	1.6
9 資金調達	6	4.7
10 異業種・同業種ネットワークの構築	3	2.3
11 技術革新・IT化対策	4	3.1
12 各種情報提供(補助金・支援制度・セミナー など)	25	19.5
13 その他	8	6.3

早めの事業承継準備の重要性を年齢関係なく現経営者方に伝えてもらいたい、
 住みやすい玉野市を目指した街づくり(市内に住む人を増やして欲しい)、
 工業団地を増やす、若い方が集まるような街作り、玉野の魅力アップ、
 市外の高校生でも玉野に来た事さえ無い人が増えていて応募に繋がりにくい

問55 玉野市・玉野商工会議所・玉野産業振興公社等に期待する支援



問56 必要な支援策など、具体的な要望

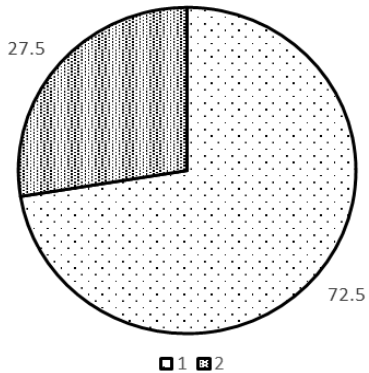
- ・早めの事業承継準備の重要性を経営者方に伝えてもらいたい
- ・給与を上げた会社への支援
- ・取引先とのマッチング
- ・工業団地を増設する。玉野の賃料は相場より高いと思う。
- ・通勤時の渋滞を緩和する。特に秀天橋から玉原への道。

玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

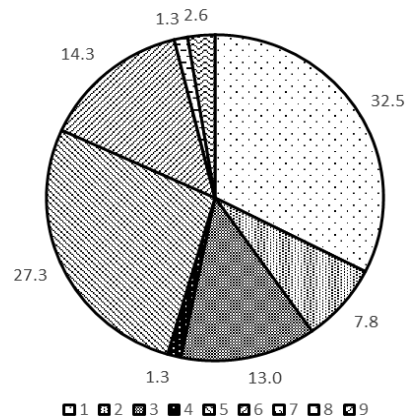
問57 直近5年間程度における各種補助金の活用実績

	回答数	%
1 有	50	72.5
2 無	19	27.5

問57 直近5年間程度における各種補助金の活用実績



問58 問57で「有」の場合、補助金等の活用目的



問58 問57で「有」の場合、補助金等の活用目的 ※複数可:制限なし

	回答数	%
1 生産性向上のための設備投資	25	32.5
2 新分野進出・業態転換のための設備投資	6	7.8
3 自動化・省力化のためのIT機器の導入	10	13.0
4 老朽施設の改修	1	1.3
5 雇用の維持・確保	21	27.3
6 人材の育成	11	14.3
7 専門家への相談	0	0.0
8 リモートワークの促進	1	1.3
9 その他	2	2.6

コロナ対策、販路拡大の為ホームページ開設

問59 問57で「有」の場合、活用した補助金等の名称

- ・IT導入補助金
- ・キャリアアップ助成金
- ・持続化給付金
- ・ものづくり補助金
- ・事業再構築補助金
- ・省エネ設備更新補助金
- ・石油ガス流通合理化対策事業費補助金
- ・家賃支援給付金
- ・エイジフレンドリー補助金
- ・企業収益力向上支援事業補助金
- ・雇用調整助成金
- ・高齢者雇用助成金

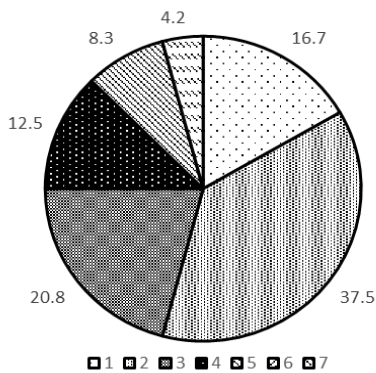
玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問60 問57で「無」の場合、補助金等を活用していない理由 ※複数可:制限なし

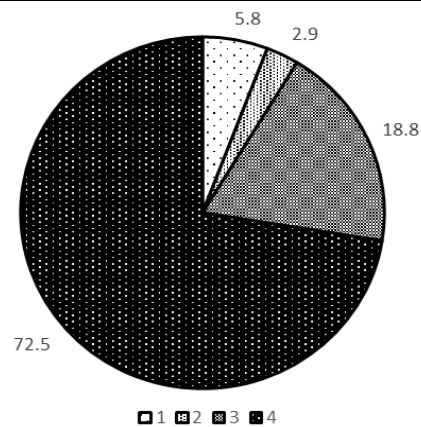
	回答数	%
1 必要がなかった	4	16.7
2 必要な内容に対応したものがなかった	9	37.5
3 補助金等の情報を知らなかった	5	20.8
4 補助金等の申請書類作成の時間的余裕がなかった	3	12.5
5 補助金等の申請手続きが煩雑で断念した	2	8.3
6 税負担の増加等に繋がリメリットがなかった	0	0.0
7 その他	1	4.2

不採択

問60 問57で「無」の場合、補助金等を活用していない理由



問61 機械科新設による人材確保への効果



問61 機械科新設による人材確保への効果

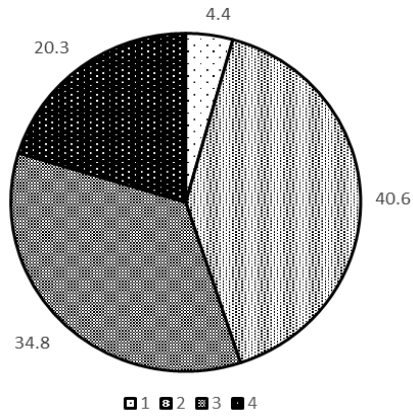
	回答数	%
1 効果があつた	4	5.8
2 少し効果があつた	2	2.9
3 あまり効果がなかった	13	18.8
4 効果がなかった	50	72.5

問62 機械科新設による今後の人材確保への期待感

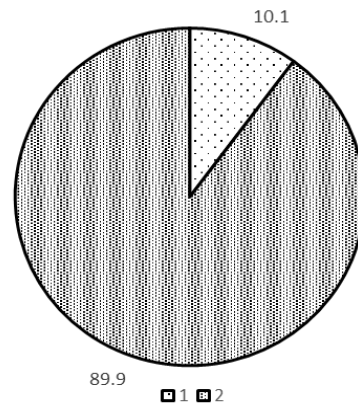
	回答数	%
1 大いに期待できる	3	4.4
2 期待できる	28	40.6
3 あまり期待できない	24	34.8
4 期待できない	14	20.3

玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問62 機械科新設による今後の人材確保への期待感



問63 機械科卒業生の採用実績



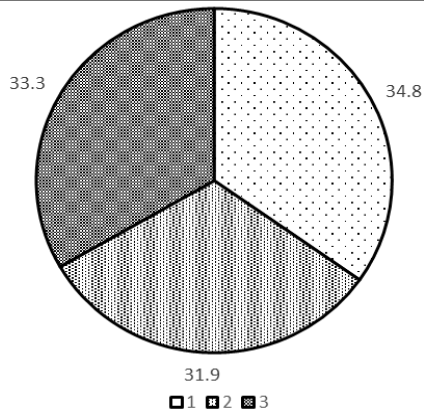
問63 機械科卒業生の採用実績

	回答数	%
1 有	7	10.1
2 無	62	89.9

問64 今後の高卒者の採用(玉野商工高等学校に限らず)について

	回答数	%
採用活動を行う	24	34.8
今後は採用を検討していきたい	22	31.9
採用を予定していない	23	33.3

問64 今後の高卒者の採用(玉野商工高等学校に限らず)



玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

問65 本市産業の未来についての所見

- ・ 大手蓄電池企業に追随し、関連の若手起業家も玉野市に参入してくればその家族も含め色々と活性化していくのではないかと期待している。
- ・ 造船、船のエンジンの製作に携わる会社が多いので、技術力が向上されればさらに活気のある街になると思う。
蓄電池の大きな会社ができるので、未来は明るいように感じる。
市政に携わる人たちのリーダーシップが問われる街になると感じる。
- ・ この街を拠点に生活し続けられる場所であって欲しい。
- ・ 造船業に頼らないためにも、新たな企業が入ってきて欲しい。
その為には物流の利点が求められるが、玉野市は岡山市内へ出るも、高速インターまでも中途半端な印象。
市を活性化するにはやはり、企業誘致、若い世代の定住、人口増加、となって欲しいが、現時点ではなかなか難しそうに思える。
- ・ 企業誘致をしてほしい
- ・ 今後、人口減少は確実にあるので、どの時点での市のスタイルに行政サービスを、行って行くのか？
その中で幸せを感じる街に！幸福度を高めてもらいたいです
- ・ 重工産業の造船業だけに頼ってきた市政に問題があると思う。
新規高卒求人しても水島の大企業の下請けに取られ、何年も求人がない。
玉野市のイメージを造船から脱却しない限り、玉野の未来は無いと思う。
市政が企業に頼りすぎだと思う。また、企業も保守的であり、もっと岡山で名前をアピールすべきであると思う。
- ・ 過去には三井造船や日比精錬所の工業の街でしたが、
今後は産業構造が変わっていかないと過疎が進むと思われます。
玉野市で賑わっている所はたくさんあります。深山公園、おもちゃ王国、
渋川海岸等です。
どれも観光関係で市外や県外からも人がたくさん来ています。
王子が岳から眺める瀬戸内海は素晴らしいものです。
もっと観光に力を入れ、それに伴う商業施設等が増えていけば
玉野市の人口も増えていくと思われます。
若い世代が玉野市に住みたい環境も作っていく必要があると思います。
若い人が市外に出ていくのは、病院がなかったり家を建てる為の土地が
無いことも理由の一つだと思います。
独特の風習や慣習のない新しい大規模な宅地開発をすれば若い人達は
玉野市に住んでくれるのではと思います。
- ・ 現状、過疎化に向かっているとしか思えない、新規誘致、
四国直通フェリー復活、人口増加の為の若夫婦の移住誘致等

玉野市の工業振興に関するアンケート <単純集計>

- ・ 高齢化が進む。玉野市に住む魅力が少なく、新規就職者が少なくなり衰退する
- ・ 求人難さがすごい。基幹産業である造船業の不況から水島等へ流出した人材がここ数年顕著にみられた。
玉野・児島エリアの労働者は水島等に比べて玉野市が不景気であることを十分理解しており、
玉野市自体が働く場として不人気だとしか言いようがない。
ハローワークに求人を出してもドライバー、整備士等は玉野市管轄の範囲で応募がほとんど絶望的。求人情報誌に掲載もしているが、他エリアの賃金と比べて見劣り感があり、求職者の機能賃金との剥離も数万円には達しており、
正直これでは応募がなくても仕方ないかなと思ってしまうレベル。
横のつながりでの移籍も多いので地道に求人活動を行っているが、なかなか成果が出ない。
玉野市は南区からは30分くらいで通勤できるし、働く場としてそんなに悪くないんだということ、アピールしてほしい。
三井造船が潰れる日が来るとは子どもの頃には夢にも思わなかったが、正直造船一本の街なので未来は感じない。
現状のままなら玉野市で事業をするのは私の代で最後かなと思っている。
新しい工場に初めは期待したが、工場ができるだけで発展性はあまりなさそうだなと考えている。
- ・ 人口減少、少子高齢化に伴い産業は衰退していく。
造船業も若者の製造業離れ、好不況の波、中韓の影響で今後の見通しが不安。
新しく電池の工場ができるが、国が進める産業、方針に沿った業界への投資が必要
- ・ 造船だけでは難しいと思う。もっと土地を有効利用して会社を誘致して欲しい。
- ・ 製造業の国内回帰の重要拠点
- ・ 玉野市を活性化していくためには、企業誘致を推進し多くの雇用の場を創出し、玉野市在住の若い人材を確保していくことが必要と考えます。
なお、現在玉野市にある中小企業が事業継承を行い、時代にあった施策等により、魅力ある会社が増えていくことを期待しています。
- ・ 旧来型の造船城下町を脱することは難しいのでしょうか。
それを変えるような大きな産業が生まれるとは思われませんので。
トレンドとしては、造船業の好不況の変動を被りながら徐々に衰退に向かうかと思えます。
電池関係も、大人数を養うものでは無さそうなので、肩代わりには成り得ないのでしょうか。
ただ、小規模でも幾つもの産業が並立してゆけば全体としては成立出来るのでしょうか。
- ・ 岡山県の繊維産業と言えば、「デニム」や「学生服」が挙げられるように、玉野市と言えば「造船」というイメージかと思えます。
弊社は全国でもトップシェアを誇る「オーダーシャツ」に特化した会社です。
今後、岡山県の繊維産業、玉野市と言えば「オーダーシャツ」と言われるよう、企業の認知度を向上し
玉野市や住民の皆さんへ貢献できればと思っております。
- ・ 法規制を変更し、東七区の広大な土地に企業誘致する
- ・ 市民病院跡地(予定)を住宅地にして、玉原ニュータウンを移住してもらう。
そこに工業団地をつくる。
田井港の工業団地の規制を解除。倉庫では物が作れない。